



# 貸借対照表

2023年10月15日現在

(一社) 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン

(単位：円)

科 目	2023年10月15日残高	2023年3月31日残高	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	4,233,415,519	3,118,856,786	1,114,558,733
流動資産合計	4,233,415,519	3,118,856,786	1,114,558,733
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
建設費負担金	2,013,673,000	0	2,013,673,000
建設仮勘定	412,187,100	412,031,900	155,200
特定資産合計	2,425,860,100	412,031,900	2,013,828,200
(3) その他固定資産			
建物付属設備	7,774,195	8,205,722	△ 431,527
什器備品	1,673,537	1,923,317	△ 249,780
敷金	228,500	146,000	82,500
長期前払費用	56,100	63,580	△ 7,480
その他固定資産合計	9,732,332	10,338,619	△ 606,287
固定資産合計	2,435,592,432	422,370,519	2,013,221,913
資産合計	6,669,007,951	3,541,227,305	3,127,780,646
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	0	360,502,489	△ 360,502,489
預り金	0	65,534	△ 65,534
未払法人税等	0	52,500	△ 52,500
未払消費税等	123,531,700	0	123,531,700
流動負債合計	123,531,700	360,620,523	△ 237,088,823
2. 固定負債			
受入保証金	4,950,000	11,847,000	△ 6,897,000
固定負債合計	4,950,000	11,847,000	△ 6,897,000
負債合計	128,481,700	372,467,523	△ 243,985,823
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
負担金	2,287,214,900	273,541,900	2,013,673,000
指定正味財産合計	2,287,214,900	273,541,900	2,013,673,000
(うち特定資産への充当額)	( 2,013,673,000)	( 0)	( 2,013,673,000)
2. 一般正味財産	4,253,311,351	2,895,217,882	1,358,093,469
科 目	当年度	前年度	増 減
正味財産合計	6,540,526,251	3,168,759,782	3,371,766,469
負債及び正味財産合計	6,669,007,951	3,541,227,305	3,127,780,646

# 正味財産増減計算書

自 2023 年 4 月 1 日

至 2023 年 10 月 15 日

(一社) 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン

(単位：円)

科 目	会計期間	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取負担金	[ 201,334,000 ]	[ 40,489,809 ]	[ 160,844,191 ]
受取負担金	201,334,000	40,489,809	160,844,191
雑収益	[ 81,930 ]	[ 37,540 ]	[ 44,390 ]
雑収益	81,930	37,540	44,390
協賛金	[ 1,371,056,417 ]	[ 3,231,000,179 ]	[△ 1,859,943,762 ]
経常収益計	1,572,472,347	3,271,527,528	△ 1,699,055,181
(2) 経常費用			
事業費	[ 195,188,117 ]	[ 355,557,703 ]	[△ 160,369,586 ]
給料手当	24,082,101	9,249,129	14,832,972
賞与	8,824,687	6,555,581	2,269,106
福利厚生費	0	334,954	△ 334,954
法定福利費	12,553,484	10,272,476	2,281,008
旅費交通費	1,059,184	2,915,935	△ 1,856,751
通信運搬費	94,117	269,620	△ 175,503
減価償却費	553,991	647,025	△ 93,034
消耗品費	0	3,097,352	△ 3,097,352
光熱水料費	125,902	151,614	△ 25,712
賃借料	11,714,194	10,589,241	1,124,953
保険料	0	300,095	△ 300,095
租税公課	0	23,000	△ 23,000
委託費	135,259,457	306,900,000	△ 171,640,543
広告宣伝費	921,000	4,251,681	△ 3,330,681
管理費	[ 19,190,761 ]	[ 20,751,943 ]	[△ 1,561,182 ]
役員報酬	2,797,176	450,000	2,347,176
給料手当	3,463,748	3,089,991	373,757
賞与	2,589,967	2,479,157	110,810
福利厚生費	0	121,821	△ 121,821
法定福利費	3,692,412	3,736,082	△ 43,670
旅費交通費	128,474	1,034,549	△ 906,075
通信運搬費	43,656	398,200	△ 354,544
減価償却費	134,796	235,321	△ 100,525

科 目	会計期間	前年度	増 減
消耗品費	421,565	1,905,140	△ 1,483,575
光熱水料費	30,624	55,134	△ 24,510
賃借料	2,732,298	3,850,974	△ 1,118,676
租税公課	1,979,001	62,500	1,916,501
委託費	1,055,182	423,500	631,682
支払手数料	87,352	1,721,992	△ 1,634,640
広告宣伝費	34,510	1,096,819	△ 1,062,309
新聞図書費	0	90,763	△ 90,763
経常費用計	214,378,878	376,309,646	△ 161,930,768
評価損益等調整前当期経常増減額	1,358,093,469	2,895,217,882	△ 1,537,124,413
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,358,093,469	2,895,217,882	△ 1,537,124,413
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,358,093,469	2,895,217,882	△ 1,537,124,413
一般正味財産期首残高	2,895,217,882	0	2,895,217,882
一般正味財産期末残高	4,253,311,351	2,895,217,882	1,358,093,469
II 指定正味財産増減の部			
受取負担金	[ 2,013,673,000 ]	[ 273,541,900 ]	[ 1,740,131,100 ]
受取負担金	2,013,673,000	273,541,900	1,740,131,100
当期指定正味財産増減額	2,013,673,000	273,541,900	1,740,131,100
指定正味財産期首残高	273,541,900	0	273,541,900
指定正味財産期末残高	2,287,214,900	273,541,900	2,013,673,000
III 正味財産期末残高	6,540,526,251	3,168,759,782	3,371,766,469

財務諸表に対する注記

(一社) 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン

1. みなし事業年度

当法人は、令和5年10月16日に公益社団法人へ移行している。移行前後で事業年度を区分するため、当該事業年度の期間は令和5年4月1日から令和5年10月15日までとなっている。

2. 重要な会計方針

当法人は「公益法人会計基準（平成20年4月11日制定 内閣府公益認定等委員会）に準じた会計方針を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっている。

ただし、建物及び建物附属設備並びに構築物については定額法によっている。

無形固定資産 定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

3. 会計方針の変更

消費税等の処理について、従来税込方式によっていたが、当年度より税抜方式に変更している。これは当年度より消費税について免税事業者から課税事業者となることを契機として、消費税額の計算をより精緻に行うために変更したものである。なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及修正は行っていない。

4. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	増加額	減少額	当会計期間末
特定資産			
建設仮勘定	155,200	0	412,187,100
（うち建設関連）	(30,200)	(0)	(273,572,100)
（うち展示関連）	(125,000)	(0)	(138,615,000)
建設費負担金	2,013,673,000	0	2,013,673,000
合 計	2,013,828,200	0	2,425,860,100

5. 特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期間末残高	指定正味財産からの充	一般正味財産からの充	うち負債に対応する額
特定財産				
建設仮勘定	412,187,100	(273,541,900)	(138,645,200)	(0)
建設費負担金	2,013,673,000	(2,013,673,000)	(0)	(0)
合 計	2,425,860,100	2,287,214,900	138,645,200	0

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期間期末残高
その他固定資産			
建物附属設備	8,630,545	856,350	7,774,195
什器備品	2,369,620	696,083	1,673,537
敷金	228,500	0	228,500
長期前払費用	74,800	18,700	56,100
合 計	11,303,465	1,571,133	9,732,332

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高  
該当なし

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務  
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期間増加額	当期間減少額	当期間末残高	貸借対照表上の記載区分
大阪市からの負担金	大阪市	273,541,900	2,013,673,000	0	2,287,214,900	指定正味財産
合計		273,541,900	2,013,673,000	0	2,287,214,900	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高  
該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
該当なし

14. 関連当事者との取引の内容  
該当なし

15. 重要な後発事象  
該当なし

16. その他  
該当なし

## 附属明細書

### (一社) 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン

1. 重要な特定資産及び固定資産の明細  
財務諸表に対する注記で記載しているため省略する。
2. 引当金の明細  
該当なし
3. その他計算書類の内容を補足する重要な事項  
該当なし

# 財産目録

2023年10月15日現在

(一社) 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	61,103
	預金	普通預金		4,233,354,416
		協賛金口座		4,047,261,404
		分担金口座		181,143,012
		保証金口座		4,950,000
流動資産合計				4,233,415,519
(固定資産)	特定資産	建設費負担金		2,013,673,000
		建設費負担金(指定)		2,013,673,000
		建設仮勘定		412,187,100
	その他固定資産	建物付属設備		7,774,195
		什器備品		1,673,537
		敷金		228,500
		長期前払費用		56,100
固定資産合計				2,435,592,432
資産合計				6,669,007,951
(流動負債)	未払消費税等			123,531,700
流動負債合計				123,531,700
(固定負債)	受入保証金			4,950,000
固定負債合計				4,950,000
負債合計				128,481,700
正味財産				6,540,526,251



# 貸借対照表

2024年3月31日現在

(公社) 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン

(単位：円)

科 目	当期末	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,596,565,547	—	—
流動資産合計	1,596,565,547	—	—
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
建設費負担金	3,760,000,000	—	—
建設仮勘定	3,390,605,023	—	—
特定資産合計	7,150,605,023	—	—
(3) その他固定資産			
建物付属設備	5,740,652	—	—
什器備品	1,423,756	—	—
敷金	228,500	—	—
長期前払費用	48,620	—	—
その他固定資産合計	7,441,528	—	—
固定資産合計	7,158,046,551	—	—
資産合計	8,754,612,098	—	—
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,125,703,633	—	—
未払消費税等	144,593,200	—	—
流動負債合計	1,270,296,833	—	—
2. 固定負債			
受入保証金	6,270,000	—	—
固定負債合計	6,270,000	—	—
負債合計	1,276,566,833	—	—
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
負担金	2,287,211,900	—	—
指定正味財産合計	2,287,211,900	—	—
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	( 3,760,000,000)	—	—
正味財産合計	7,478,045,265	—	—
負債及び正味財産合計	8,754,612,098	—	—

# 正味財産増減計算書

自 2023年10月16日

至 2024年3月31日

(公社) 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン

(単位:円)

科 目	当会計期間	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取負担金	[△ 3,367,021]	[ - ]	[ - ]
受取負担金	△ 3,367,021	-	-
雑収益	[ 1,648]	[ - ]	[ - ]
受取利息	1,648	-	-
協賛金	[ 1,383,794,628]	[ - ]	[ - ]
経常収益計	1,380,429,255	-	-
(2) 経常費用			
事業費	[ 224,638,762]	[ - ]	[ - ]
給料手当	22,216,294	-	-
賞与	8,865,328	-	-
法定福利費	11,332,387	-	-
旅費交通費	1,182,477	-	-
通信運搬費	50,722	-	-
減価償却費	735,493	-	-
消耗品費	282,717	-	-
光熱水料費	80,620	-	-
賃借料	9,425,719	-	-
保険料	290,710	-	-
租税公課	2,252	-	-
委託費	170,172,243	-	-
広告宣伝費	1,800	-	-
管理費	[ 216,666,463]	[ - ]	[ - ]
役員報酬	4,007,175	-	-
給料手当	2,515,511	-	-
賞与	2,658,679	-	-
法定福利費	2,756,524	-	-
旅費交通費	198,279	-	-
通信運搬費	81,828	-	-
減価償却費	178,888	-	-
消耗品費	452,339	-	-
光熱水料費	19,609	-	-

科 目	当会計期間	前年度	増 減
賃借料	3,289,424	—	—
租税公課	199,196,366	—	—
委託費	1,079,300	—	—
支払手数料	232,541	—	—
経常費用計	441,305,225	—	—
評価損益等調整前当期経常増減額	939,124,030	—	—
評価損益等計	0	—	—
当期経常増減額	939,124,030	—	—
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	—	—
(2) 経常外費用			
固定資産売却除却損	[ 1,602,016 ]	[ — ]	[ — ]
固定資産除却費	1,602,016	—	—
経常外費用計	1,602,016	—	—
当期経常外増減額	△ 1,602,016	—	—
当期一般正味財産増減額	937,522,014	—	—
一般正味財産期首残高	4,253,311,351	—	—
一般正味財産期末残高	5,190,833,365	—	—
II 指定正味財産増減の部			
受取負担金	[△ 3,000]	[ — ]	[ — ]
受取負担金	△ 3,000	—	—
当期指定正味財産増減額	△ 3,000	—	—
指定正味財産期首残高	2,287,214,900	—	—
指定正味財産期末残高	2,287,211,900	—	—
III 正味財産期末残高	7,478,045,265	—	—

〔参考〕

## 正味財産増減計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日まで

(公社) 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン

(単位：円)

科 目	当年度	前年度※	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取負担金	197,966,979	40,489,809	157,477,170
受取負担金	197,966,979	40,489,809	157,477,170
雑収益	83,578	37,540	46,038
受取利息	83,578	37,540	46,038
協賛金	2,754,851,045	3,231,000,179	△ 476,149,134
経常収益計	2,952,901,602	3,271,000,179	△ 318,098,577
(2) 経常費用			
事業費	419,826,879	355,557,703	64,269,176
給料手当	46,298,395	9,249,129	37,049,266
賞与	17,690,015	6,555,581	11,134,434
福利厚生費	0	334,954	△ 334,954
法定福利費	23,885,871	10,272,476	13,613,395
旅費交通費	2,241,661	2,915,935	△ 674,274
通信運搬費	144,839	269,620	△ 124,781
減価償却費	1,289,484	647,025	642,459
消耗品費	282,717	3,097,352	△ 2,814,635
光熱水料費	206,522	151,614	54,908
賃借料	21,139,913	10,589,241	10,550,672
保険料	290,710	300,095	△ 9,385
租税公課	2,252	23,000	△ 20,748
委託費	305,431,700	306,900,000	△ 1,468,300
広告宣伝費	922,800	4,251,681	△ 3,328,881
管理費	235,857,224	20,751,943	215,105,281
役員報酬	6,804,351	450,000	6,354,351
給料手当	5,979,259	3,089,991	2,889,268
賞与	5,248,646	2,479,157	2,769,489
福利厚生費	0	121,821	△ 121,821
法定福利費	6,448,936	3,736,082	2,712,854
旅費交通費	326,753	1,034,549	△ 707,796
通信運搬費	125,484	398,200	△ 272,716
減価償却費	313,684	235,321	78,363
消耗品費	873,904	1,905,140	△ 1,031,236
光熱水料費	50,233	55,134	△ 4,901
賃借料	6,021,722	3,850,974	2,170,748
租税公課	201,175,367	62,500	201,112,867
委託費	2,134,482	423,500	1,710,982
支払手数料	319,893	1,721,992	△ 1,402,099
広告宣伝費	34,510	1,096,819	△ 1,062,309
新聞図書費	0	90,763	△ 90,763
経常費用計	655,684,103	376,309,646	279,374,457
評価損益等調整前当期経常増減額	2,297,217,499	2,895,217,882	△ 598,000,383
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,297,217,499	2,895,217,882	△ 598,000,383

科 目	当年度	前年度※	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却除却損	1,602,016	0	1,602,016
固定資産除却費	1,602,016	0	1,602,016
経常外費用計	1,602,016	0	1,602,016
当期経常外増減額	△ 1,602,016	0	△ 1,602,016
当期一般正味財産増減額	2,295,615,483	2,895,217,882	△ 599,602,399
一般正味財産期首残高	2,895,217,882	0	2,895,217,882
一般正味財産期末残高	5,190,833,365	2,895,217,882	2,295,615,483
II 指定正味財産増減の部			
受取負担金	2,013,670,000	273,541,900	1,740,128,100
受取負担金	2,013,670,000	273,541,900	1,740,128,100
当期指定正味財産増減額	2,013,670,000	273,541,900	1,740,128,100
指定正味財産期首残高	2,287,214,900	0	2,287,214,900
指定正味財産期末残高	2,287,211,900	273,541,900	2,013,670,000
III 正味財産期末残高	7,478,045,265	3,168,759,782	4,309,285,483

※前年度は2022年度

# キャッシュ・フロー計算書

自 2023年10月16日

至 2024年3月31日

(公社) 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン

(単位：円)

科 目	当会計期間	前年度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 事業活動収入			
雑収入	[ 1,396 ]	[ - ]	[ - ]
受取利息収入	1,396	-	-
その他の事業活動収入	[ 135,813,147 ]	[ - ]	[ - ]
その他の事業活動収入	135,813,147	-	-
協賛金収入	[ 1,367,970,538 ]	[ - ]	[ - ]
事業活動収入計	1,503,785,081	-	-
2. 事業活動支出			
事業費支出	[ 149,978,632 ]	[ - ]	[ - ]
給料手当支出	6,936,163	-	-
賞与支出	9,700,587	-	-
法定福利費	11,332,387	-	-
旅費交通費支出	974,790	-	-
通信運搬費支出	28,305	-	-
消耗品費支出	282,717	-	-
光熱水料費支出	74,054	-	-
賃借料支出	4,622,642	-	-
保険料支出	290,710	-	-
租税公課支出	2,000	-	-
委託費支出	115,732,477	-	-
広告宣伝費	1,800	-	-
管理費支出	[ 11,826,562 ]	[ - ]	[ - ]
役員報酬支出	3,363,094	-	-
給料手当支出	1,902,920	-	-
法定福利費	2,756,524	-	-
旅費交通費支出	143,813	-	-
通信運搬費支出	76,375	-	-
消耗品費支出	202,597	-	-
光熱水料費支出	18,012	-	-
賃借料支出	2,550,826	-	-
租税公課支出	20,400	-	-
委託費支出	716,300	-	-
支払手数料	75,701	-	-

科 目	当会計期間	前年度	増 減
その他の事業活動支出	[ 315, 104, 059 ]	[ - ]	[ - ]
その他の事業活動支出	315, 104, 059	-	-
事業活動支出計	476, 909, 253	-	-
事業活動によるキャッシュ・フロー	1, 026, 875, 828	-	-
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	[ 2, 013, 673, 000 ]	[ - ]	[ - ]
建設費負担金収入	2, 013, 673, 000	-	-
投資活動収入計	2, 013, 673, 000	-	-
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	[ 5, 677, 421, 359 ]	[ - ]	[ - ]
建設費負担金支出	3, 760, 000, 000	-	-
建設仮勘定支出	1, 917, 421, 359	-	-
固定資産取得支出	[△ 22, 559 ]	[ - ]	[ - ]
建物建設支出	△ 22, 559	-	-
投資活動支出計	5, 677, 398, 800	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3, 663, 725, 800	-	-
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	-	-
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	-	-
V 現金及び現金同等物の増減額	△ 2, 636, 849, 972	-	-
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4, 233, 415, 519	-	-
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1, 596, 565, 547	-	-

財務諸表に対する注記

(公社) 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン

1. 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況はない。

2. みなし事業年度

当法人は、令和5年10月16日に公益社団法人へ移行している。移行前後で事業年度を区分するため、当該事業年度の期間は令和5年10月16日から令和6年3月31日までとなっている。

3. 重要な会計方針

当法人は「公益法人会計基準（平成20年4月11日制定 内閣府公益認定等委員会）」を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっている。

ただし、建物及び建物附属設備並びに構築物については定額法によっている。

無形固定資産 定額法によっている。

(2) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

資金の範囲は、手許現金、随時引き出し可能な預金である。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

4. 会計方針の変更

該当なし

5. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	増加額	減少額	当期間末残高
特定資産			
建設仮勘定	2,978,417,923	0	3,390,605,023
（うち建設関連）	(1,914,897,691)	0	(2,188,469,791)
（うち展示関連）	(1,063,520,232)	0	(1,202,135,232)
建設費負担金	3,760,000,000	0	3,760,000,000
合 計	6,738,417,923	0	7,150,605,023

6. 特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期間末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定財産				
建設仮勘定	3,390,605,023	(2,287,211,900)	(1,103,393,123)	0
建設費負担金	3,760,000,000	0	(3,760,000,000)	0
合 計	7,150,605,023	2,287,211,900	4,863,393,123	0

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科目	取得価額	減少額	減価償却累計額	当期間末残高
その他固定資産				
建物付属設備	6,833,892	0	1,093,240	5,740,652
建物付属設備（パーテーション）	1,796,653	1,796,653	0	0
什器備品	2,369,620	0	945,864	1,423,756
敷金	228,500	0	0	228,500
長期前払費用	74,800	0	26,180	48,620
合計	11,303,465	1,796,653	2,065,284	7,441,528

9. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期間末残高及び当該債権の当期間末残高  
該当なし

10. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務  
該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし

12. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	2023年10月16日残高	当期増加額	当期減少額	当期間末残高	貸借対照表上の記載区分
大阪市からの負担金	大阪市	2,287,214,900	0	3,000	2,287,211,900	指定正味財産
合計		2,287,214,900	0	3,000	2,287,211,900	

13. 基金及び代替基金の増減額及びその残高  
該当なし

14. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
該当なし

15. 関連当事者との取引の内容  
該当なし

16. キャッシュ・フロー計算書の重要な非資金取引  
重要な非資金取引は、以下のとおりである

(単位：円)

	当会計期間末
協賛契約のうち役務提供の受入金額	13,681,340

17. 重要な後発事象  
該当なし

18. その他  
該当なし

## 附属明細書

### (公社) 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン

1. 重要な特定資産及び固定資産の明細  
財務諸表に対する注記で記載しているため省略する。
2. 引当金の明細  
該当なし
3. その他計算書類の内容を補足する重要な事項  
該当なし

# 財産目録

2024年3月31日現在

(公社) 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	100,000
	預金	普通預金		1,596,465,547
		協賛金口座		1,420,746,082
		分担金口座		169,449,465
		保証金口座		6,270,000
流動資産合計				1,596,565,547
(固定資産)	特定資産	建設費負担金		3,760,000,000
		建設費負担金(一般)		3,760,000,000
		建設仮勘定		3,390,605,023
	その他固定資産	建物付属設備		5,740,652
		什器備品		1,423,756
		敷金		228,500
		長期前払費用		48,620
固定資産合計				7,158,046,551
資産合計				8,754,612,098
(流動負債)	未払金			1,125,703,633
	未払消費税等			144,593,200
流動負債合計				1,270,296,833
(固定負債)	受入保証金			6,270,000
固定負債合計				6,270,000
負債合計				1,276,566,833
正味財産				7,478,045,265

監 査 報 告 書

一般社団法人 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン  
代表理事 横山 英幸 様

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン

監事 白井 弘



監事 川下 清



私たち監事は、一般社団法人 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオンの 2023 年 4 月 1 日から 2023 年 10 月 15 日までの期間における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該期間に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該期間に係る決算報告書等（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記）及びこれらの附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務  
ません。

(2) 決算報告書等の監査結果

決算報告書等及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監 査 報 告 書

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン  
代表理事 横山 英幸 様

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン

監事 白井 弘



監事 川下 清



私たち監事は、公益社団法人 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオンの 2023 年 10 月 16 日から 2024 年 3 月 31 日までの期間における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該期間に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該期間に係る決算報告書等（貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュ・フロー計算書、財務諸表に対する注記）及びこれらの附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算報告書等の監査結果

決算報告書等及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上